

わが家のアイドル



にしはら みき
西原 美樹

平成 24 年 2 月 8 日生まれ

にしはら ひでき
西原 英輝

平成 26 年 4 月 5 日生まれ

母：晴野 父：正義（宇津嘉山）

いっぱい食べて
大きくなあれ！

元気で、
たくましく
育ってね！

わが家のアイドルコーナーでは、満 3 歳までのちびっ子を募集しています。掲載写真はお返します。総務課広報担当までご連絡ください。

☎889-4415

JA ファーマーズマーケット 南風原くがに市場が オープンしました♪

4月28日、JAファーマーズマーケット南風原くがに市場がオープンし、オープニングセレモニーが行われました。セレモニーでJAの砂川理事長は、「くがに市場は県内で10店舗目となるファーマーズマーケットで、地産地消の推進や、生産者と消費者の交流の場として南風原の皆さんに親しまれる施設を目指します。」とあいさつをしました。オープン時は保育園の園児らや、はえるん、ピューリーズなどによるさまざまなイベントも行われ、たくさんのお客さんと賑わいました。

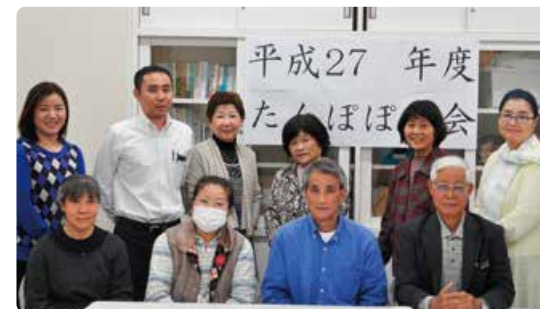


オープン後、店内はたくさんのお客さんと賑わいました。

はえばる NEWS

声で届ける広報誌♪ 音訳サークルたんぽぽ

4月14日、ちむぐくる館にて音訳サークルたんぽぽの総会が行われました。たんぽぽは平成9年2月に発足し、現在23名の会員がいます。主な活動として、町広報誌「はえばる」と町社協だより「ちむぐくる」を音訳し、障害者手帳1級、2級保持者を対象に音訳テープの配達を行っています。また、音訳CDを図書館にも提供しています。今年度会長の仲地博巳さんは、「利用者の方にいかにして気持ちよく聞いて頂けるかを考え、今後も広報担当と協力し、進めていきたい」と話しました。



音訳サークルたんぽぽ会員の皆さんと関係者ら

徳島県半田中と南星中の 生徒が交流会

4月10日に徳島県つるぎ町立半田中学校（校長 横田智志）3年生29名の修学旅行生が朝の全体集会時に南星中学校を訪れ、交流会を開催しました。

吹奏楽部のマーチと新体操部のダンスで歓迎し、両中の生徒がそれぞれの町と学校の紹介をしました。その後南星中学生会が中心になって、プレゼント贈呈や、ドッジビーなどレクをとおして交流を深めました。

南星中学生には、過去に半田中学校を訪れた生徒もいて、当初緊張していた様子でしたが、次第に賑やかになりました。その後、半田中学校の皆様は、文化センターを訪れ、平和学習を行いました。

今年で3回目となったこの交流会は、南風原中学校と交互に行う予定です。夏休み（7/30～8/2）には本町の小中学生が、つるぎ町を訪れ、半田中学校との交流や自然体験（登山）・民泊・を予定しております。



体育館の前で記念撮影！！南星中学校（左）と半田中学校（右）

色とりどりのこいのぼり 215 匹が大空を舞う♪

5月5日のこどもの日を前に、こいのぼり掲揚式（主催・町、町社会福祉協議会）が5月1日に役場町民広場にて行われました。町内の認可外保育園7園の園児151人と関係者らが参加し、こいのぼりを掲揚しました。城間町長は、「大空を舞うこいのぼりのように皆さんも羽ばたき、成長してください。」と子ども達に話しました。

そのほか式では、よなは保育園やまびこ保育園の園児たちの踊りやクラウン・コトラさん、はえるんと仲間たち、飛勇人によるアトラクションなども披露され、会場を盛り上げました。



こいのぼりの掲揚を行う園児ら

赤十字社資に ご協力お願いします

平成27年度南風原町赤十字社資募集出発式が5月18日、役場町民ホールで行われました。出発式では、南風原分区長の城間町長より新しく選任された花城一美委員長と金城和代副委員長への委嘱状の伝達式も行われました。城間町長は、「気持ちを一つにこれからも一緒に頑張っていきましょう。」と激励。新委員長の花城さんは、「本日、今年度の社資目標額3,858,000円に向けて出発します。どうぞ皆様のご協力を宜しくお願いします。」とあいさつをしました。



社資募集をスタートした町赤十字奉仕団の皆さん

町社協チャリティー芸能公演 多彩なプログラムで 賑わいました。

町社会福祉協議会が実施する地域福祉活動の推進に寄与することを目的としたチャリティー芸能公演（主催・同実行委員会）が4月26日に中央公民館で開催されました。本公演は28回目となり、今年も多くのお客様で賑わいました。町文化協会郷土芸能部による斉唱から始まり、三線、唄、踊り、フラダンスなど、多彩なプログラムに公演は終始盛り上がりを見せ、大きな拍手に包まれました。



金城みゆき民謡研究所「平和の願い・歌ぬ情」

南風原町平和祈念事業で 映画「GAMA-月桃の花」を上映しました！

沖縄戦終結70年南風原町平和祈念事業として、映画「GAMA-月桃の花」の上映が4月19日と26日に中央公民館、文化センターでそれぞれ行われました。この映画は、沖縄戦を一人の沖縄アンマーの視点から描いた作品で、大勢の観客が訪れました。上映前には、原案・脚本を書いた大城将保さん（ペンネーム：嶋津与志）のあいさつや、海勢頭豊さんによる「月桃」の演奏も行われました。大城さんは、「この作品は、平和の碑に刻まれている13万人超の中の1人の名前から聞き出した沖縄戦の実態です。皆さんも若い世代に沖縄戦の悲惨さを語りついで頂きたい。」と話しました。



上映前に行われた海勢頭豊さんによる「月桃の花」コンサート